

・ 公営企業会計で運営される施設での保健センター活動の位置づけ

A. 県内の母子保健活動の中核拠点としての活動

・ 保健センター活動に基づいた行政施策への反映

愛知県健康福祉部子育て支援課より依頼を受け、愛知県が独自に作成した「父子手帳」に、“育児の悩みに理解を！”と題して時間外電話相談に寄せられた相談内と子どもの事故予防教室への参加呼びかけを掲載した。

県健康福祉部健康対策課および愛知県医師会、愛知県小児科医会と協力し、日本脳炎の定期的予防接種に関するポスター（忘れていませんか？日本脳炎の予防接種）とリーフレットを作成し、愛知県内の保育園・幼稚園、医療機関（小児科クリニック、小児科を標榜する病院）及び各市町村等に配布した。

県健康福祉部児童家庭課とともに、母子健康診査マニュアルで集積されるデータについて分析するとともに、母子健康診査マニュアル専門委員会の事務局として集積項目に対する検討作業に着手した。平成17年度より当センターが主催する保育リーダー研修は、健康福祉部児童家庭課から、市町村の関連部署に参加者を募集し、センターと行政が一体となった研修企画となっている。平成19年度もその協力関係が継続された。

B. センター医療部門との密接な連携による保健医療活動（困難事例への対応）

・ 受診患者・家族からの保健医療相談

診療科名	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
総合診療科	83	7.4%	52	2.5%	9	0.4%	32	1.3%	11	0.4%
アレルギー科	24	2.1%	66	3.2%	83	3.4%	133	5.5%	145	4.7%
腎臓科	65	5.8%	56	2.7%	195	8.0%	78	3.2%	173	5.6%
神経科	22	2.0%	72	3.5%	220	9.0%	194	8.0%	200	6.5%
感染・免疫科	23	2.0%	90	4.3%	51	2.1%	15	0.6%	54	1.8%
内分泌科	1	0.1%	168	8.1%	167	6.9%	229	9.4%	294	9.6%
心療科	717	63.8%	1,248	60.2%	1,123	46.1%	1,205	49.5%	1,477	48.1%
循環器科	28	2.5%	100	4.8%	100	4.1%	203	8.3%	303	9.9%
小児外科	12	1.1%	62	3.0%	203	8.3%	100	4.1%	3	0.1%
整形外科	22	2.0%	70	3.4%	45	1.8%	96	3.9%	183	6.0%
泌尿器科		0.0%	5	0.2%	71	2.9%	43	1.8%	41	1.3%
心臓血管外科	28	2.5%	17	0.8%	63	2.6%	42	1.7%	135	4.4%
形成外科	7	0.6%	13	0.6%	11	0.5%	9	0.4%	6	0.2%
耳鼻咽喉科	29	2.6%	34	1.6%	81	3.3%	35	1.4%	29	0.9%
眼科	55	4.9%	13	0.6%	13	0.5%	11	0.5%	8	0.3%
皮膚科	2	0.2%								
歯科・口腔外科	5	0.4%	9	0.4%			1	0.0%	5	0.2%
麻酔科	1	0.1%					8	0.3%	2	0.1%
診療科相談計	1,124	100.0%	2,075	100.0%	2,435	100.0%	2,434	100.0%	3,069	100.0%
保健医療相談総数	3,527		4,136		4,373		4,090		4,371	
診療科相談の割合	31.9%		50.2%		55.7%		59.5%		70.2%	

平成19年度の保健医療相談4,371件のうち、センターの診療科への受診・入院・紹介のための相談、ならびに受診中の患者からの退院や在宅療養に関する相談など（診療科相談）は、70.2%と飛躍的に増加を認めた。

診療科別には、例年通り心療科受診患者が圧倒的多数を占めるが、経年的には心療科以外の患者からの相談も増加傾向にある。これは、診療科相談の多数を占める虐待に関する相談が、

心療科以外の科からも増加傾向にあること、退院後の在宅療養に関する相談が増加したことなどを反映している。

(注：診療科相談の分析は、予防接種外来への受診相談件数を除外して集計した。)

・ 虐待ネットワーク委員会でのケースの進行管理

平成 17 年 1 月から、心療科での治療継続のための地域関係機関との連携、心療科以外の科からの連絡の充実を目指して、センターの各部署の実務担当者による月例のケース報告会議（拡大ネットワーク委員会）を設置した。拡大ネットワーク委員会では a.子育て支援外来初診患者、b.心療科受診患者のうちの虐待事例、c.32 病棟新規入院患者のうち虐待事例、d.他科受診患者のうち虐待が疑われた事例、e.その他ネットワーク事務局に報告があった事例を全例報告し、その月内に把握された虐待事例の進行状況の情報も共有している。また、年 1 回ケースの振りかえり作業を通じて進行管理を図っている。

拡大ネットワーク委員会での報告件数（平成 19 年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	計
実件数	14	13	9	10	8	6	10	19	30	8	127
延件数	20	20	14	12	13	11	14	28	36	13	181

(9 月ならびに 12 月は拡大ネットワーク委員会未開催)

報告時の年齢

					件数 (%)
0歳	1～5歳	6～10歳	11歳～15歳	16歳以上	計
3 (2.4)	21 (16.5)	53 (41.7)	31 (24.4)	19 (15.0)	127 (100)

虐待の種別（複数回答）

				件数 (%)
身体的	身体外	心理的	性的	DV
59 (46.5)	41 (32.3)	25 (19.7)	8 (6.3)	26 (20.5)

地域別人数

地区	件数 (%)	入院あり ¹	施設入所中 ²
知多児相管内	43 (33.9)	10 (23.3)	0
(再掲) 半田市	11 (8.7)	2 (18.2)	0
東浦町	5 (3.9)	1 (20.0)	0
武豊町	2 (1.6)	0	0
常滑市	7 (5.5)	2 (28.6)	0
東海市	6 (4.7)	2 (33.3)	0
大府市	5 (3.9)	1 (20.0)	0
知多市	7 (5.5)	3 (42.9)	0
中央児相管内	17 (13.4)	6 (35.3)	1 (5.9)
名古屋児相管内	16 (12.6)	3 (18.8)	0

地区	件数(%)	入院あり ¹	施設入所中 ²
刈谷児相管内	10(7.9)	2(20.0)	0
一宮児相管内	10(7.9)	2(20.0)	1(10.0)
海部児相管内	9(7.1)	4(44.4)	0
東三河児相管内	7(5.5)	4(57.1)	0
西三河児相管内	6(4.7)	1(16.7)	2(33.3)
豊田児相管内	3(2.4)	1(33.3)	2(66.7)
新城児相管内	0	0	0
岐阜県	5(3.9)	2(40.0)	0
滋賀県	1(0.8)	0	0
計	127 (100)	35 (27.6)	6 (4.7)

1 入院あり/件数(%)

2 施設入院中/件数(%)

平成19年に新規に拡大ネットに報告された127例の平成20年2月末現在の状況は、センターへの継続受診が91例(71.6%)、終了・転院が21例(16.5%)、治療中断だが地域での支援が継続している事例10例(7.9%)であった。なお、治療中断・不明者を5例(4.0%)に認めた。

平成17年の新規報告事例186例のうち3例(1.6%)、平成18年の新規報告事例144例のうち3例(2.1%)が、平成19年中にあらたに不明となった。

平成20年2月現在の状況

	児童相談所等との関わり状況			計	
	受診時既に 関わりあり	センターから 通告	関わりなし		
心療科通院中	38(66.7)	2(28.6)	44(69.8)	84(66.1)	
他科通院中	2(3.5)	2(28.6)	3(4.8)	7(5.5)	
転院・終了	8(14.0)	2(28.6)	11(17.5)	21(16.5)	
中断	他機関フォロー	9(15.8)	1(14.2)	0	10(7.9)
	不明	0	0	5(7.9)	5(4.0)
計	57(100)	7(100)	63(100)	127(100)	